

天文民俗学セッション

ウチナー（沖縄）の星文化報告 ～アイヌの星名、伝承話との類似～ （レジュメ）  
天文民俗班 宮地 竹史（元石垣島天文台所長）

沖縄と北海道は、日本列島の南北 2500km 以上も離れた地域で、気候や地形も違い、暮らしや文化も大きく異なる。一方星空は多少異なるが、多くは共通な星座も見られる。

アイヌの人々は広大な大地の中で、狩猟、農耕などをおこない暮らしてきた。ウチナー（沖縄）の人々は、400km に広がる島々、1000km におよぶ中国、薩摩との交流、交易の中で、星々は暮らしに欠かせない道具（方位磁石、時計、カレンダー）であった。

星や星座の認知は、ウチナンチュー（沖縄人）とアイヌとでは、異なる面、共通する面があるはずで、それらを比べてみるのも面白い。

主な星、星座

星名、星座名	アイヌ（北海道）	ウチナー（沖縄）	備考
北極星	ポロ・ノチウ	にぬふあぶし（子方星）	
北斗七星	サマエン・ノチウ	にしななちいぶし、ふなぶし	
織女星（織り姫）	ニサッサオツノチウ	おやきぶし（うやきぶし）	
牽牛星（彦星）	ウナルペクサノチウ、チクサクル	おやきぶし（うやきぶし）	
オリオン座	イヌンベシッケウノチウ（炉端）	たちあきぶし（立明星）	
すばる	アルワンノチウ（怠け星）	群星（むりぶし、むりかぶし）	
カペラ（ぎょしゃ座）	ノシパクルノチウ	うとなぶし	
さそり座	ホルカテレケブ・ノチウ	いゆちやーぶし	
アンタレス（さそり座）	ホヤウサンペ	びたこりぶし	
太陽	チュプ	ティダ	
月	クンネチュプ	うふづき（満月）、十三夜	
天の川	ベツ・ノカ	ていんがーら	
彗星	アペラシオカムイ（火炎）	いりがんぶし（入髪星）	
流れ星	リコプコイワク	ふしぬやーうちー	
金星	ライクルノチウ	しかまぶし	

<参考>

- ・「日本の星」（著：野尻抱影）
- ・『アイヌの星』（著：末岡外美夫）
- ・『人間達のみた星座と伝承』星の一覧表（作成：後藤明、北條芳隆）
- ・アイヌの星一覧表（作成：北條芳隆）
- ・「沖縄の美ら星」（著：宮地竹史）